

ショウガ

栽培のポイント

① 良い種ショウガを選びましょう

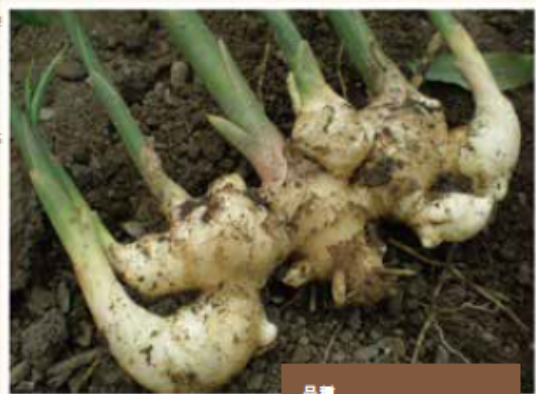
種ショウガは、みずみずしくて色つやが良く、ふっくらとして充実しており、芽が動き始めているものを選ぶことが大切です。病害による黒い痕あとがあるものは避けましょう。

② 連作は避けて

連作をすると病害がでやすいので、4～5年間ショウガを栽培していない畑を選びましょう。また、乾燥に弱いので、夏に入る前に株元にわらを敷き、乾燥を防ぎましょう。

③ 好みに応じていろいろな収穫を

収穫期間は長く、初夏の葉ショウガから晩秋の根ショウガまで、半年間に及びます。葉ショウガは葉が2～3枚開いた頃に、根ショウガは塊茎が十分肥大した晩秋に収穫します。



品種
・三州ショウガ

栽培カレンダー



1 種ショウガの準備



上手に貯蔵・冬越しした充実度のよい種ショウガを入手する

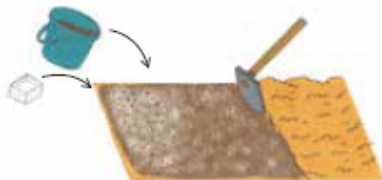
よい種ショウガの見分け方

- ① みずみずしく色つやがよい
- ② よい芽をもち充実している

1片が50gくらいの大きさにするように手で分割する。
小片は2～3個ずつまとめて植える

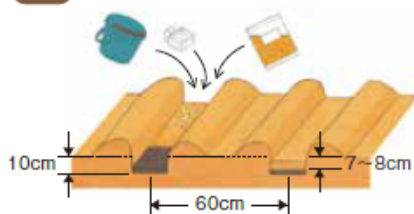
2 畑の準備

〈1㎡当たり〉
石灰: 大さじ2杯
完熟堆肥: 4～5握り



冬の間に耕し、土を寒気に十分さらしておく

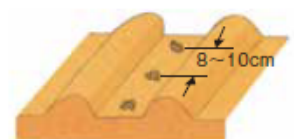
3 元肥入れ



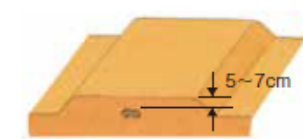
元肥を入れた後、土をかけ
植え溝をつくる

〈畝の長さ1m当たり〉
化成肥料: 大さじ3杯
油粕: 大さじ5杯
堆肥: 5～6握り

4 植えつけ

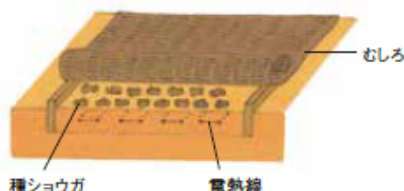


溝に直角に向けて種ショウガを置く



覆土した後、土が少し盛り上がる状態に

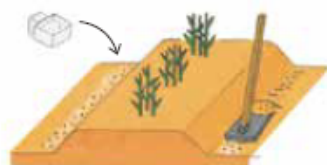
低温ではなかなか芽が出てこないので、早どりするには芽出しをしてから畑に植える。適温は25～30℃



5 追肥

第1回

草丈が15cmくらいに伸びたとき、畝の両側にばらまいて軽く土寄せする
〈畝の長さ1m当たり〉
化成肥料: 大さじ2杯



第2回

草丈が30～40cmのころ
〈畝の長さ1m当たり〉
化成肥料: 大さじ3杯

第3回

1か月後、前回と同様に

6 敷きわら・灌水

ショウガは乾燥に弱い。梅雨明けのころ株元に敷きわらを。乾きすぎたらたっぷりと灌水を



7 収穫

好みに応じて、いろいろな収穫の仕方が楽しめる



◀ 矢ショウガ

葉が3～4枚開いたころ古根を地中に残したままかき取る。あとからまた芽が伸びて、次々収穫できる

葉ショウガ

矢の根ショウガ、谷中ショウガともいう。新しい根が少し肥大したころ抜き取る

根ショウガ ▶

新ショウガともいう。晩秋になり、根が十分に肥大してから掘り取る

古根

新ショウガをとった後の種ショウガ

